

「めざす子ども像」の達成は？

～学校評価の結果より～

学校教育目標の「めざす子ども像」として、「よく学ぶ子ども」「思いやりのある子ども」「粘り強い子ども」を掲げ、教育活動を行ってきました。

十二月に実施した学校評価アンケートで児童が回答した関連項目の結果は、以下の通りです。

※回答は、「そう思う」「どちらからかといえば、そう思う」「どちらかといえば、そう思わない」「そう思わない」の4択で実施しています。

「めざす子ども像」に関連する

◇「授業は、わかりやすく楽しいですか。」

そう思う・・・54%

どちらかといえば、そう思う・・・41%

目標値として設定していた「そう思う」と「どちらかといえば、そう思う」の割合を合わせた90%を上回る結果となりました。「授業で子どもを育てる・変える」を合言葉に、授業づくりを学校経営の柱にして取り組んできたことが、子どもの意欲や「分かる」という意識につながったのだと思います。昨年度と比べても4ポイント上がっています。

「めざす子ども像」に関連する

◇「進んで思いやりをもちますか。」

そう思う・・・51%

どちらかといえば、そう思う・・・35%

◇「進んでトイレのスリッパをならべていますか。」

そう思う・・・40%

どちらかといえば、そう思う・・・42%

目標値を85%に設定していましたが、「スリッパならべ」が3ポイント届きませんでした。あいさつについては、「心と声でとどけるあいさつ」、トイレのスリッパについては、「3秒の思いやり」を合い言葉に取り組んできました。

「粘り強い子ども」に関連する

◇「ルールや決まりを守っていますか。」

そう思う・・・41%

どちらかといえば、そう思う・・・47%

◇「粘り強く取り組んでいますか。」

そう思う・・・45%

どちらかといえば、そう思う・・・39%

目標値を85%に設定していましたが、「粘り強く」がわずかに届きませんでした。粘り強さについては、「できなくてもやる」ことの大切さを意識させてきました。

学校評価全体(児童・保護者・教職員)の結果は、後日、学校ホームページに掲載いたします。ご協力ありがとうございました。

えっ？ 熊本市がワースト2

昨年十二月にメディアでも報道されていましたが、令和2年度の熊本市小学生のおし歯罹患率が44.6%に上り、全国20政令指定都市の中でワースト2という結果となっています。一歩もなかった都市(新潟市)は、5.4%ですので、かなりの差が見られます。

このような結果も受け、熊本市では、小学校1・2年生を対象にフッ化物先口事業が行われています。本校でも、毎週火曜日にシルバー人材センターの方が来校され、洗口液を作ったり、各教室で子どもたちの洗

口のお手伝いをしたりしてくださっています(まん延防止等重点措置期間は中断)。紙コップに入れた洗口液を口に含み、CDからの音楽に合わせて1分間のブクブクうがいを行い、紙コップに洗口液を吐き出して終了です。回を重ねることに、子どもたちも流れを理解し、スムーズに行えるようになっていきます。シルバー人材センターの皆様にも、たいへん感謝しているところです。

前述の調査で、1歳6か月児は、ワースト2、3歳児は、ワースト1という結果で、熊本市健康づくり推進課では、親の仕上げ磨きや幼児期からの生活習慣の乱れが原因ではないか、と分析されています。

歯の健康に関する託麻南小学校の課題は、おし歯の未処置歯保有者数(治療をしていない歯のある児童)の割合が、熊本市の平均と比べてもかなり高いことです。おし歯の放置は、さらなる悪化や他の病気につながることもあり、乳歯のおし歯は、永久歯にも影響すると言われています。まだお済みでない場合は、早目の治療をお願いします。



フッ化物洗口(1年)

3月の行事予定

- 1日(火) 委員会活動(本年度の反省)
- 2日(水) 全校朝会
- 4日(金) 6年生を送る会
- 9日(水) グリーンタイム
- 17日(木) 卒業式予行練習
- 22日(火) 6年修了式、卒業式準備
給食最終日
- 23日(水) 卒業式
- 24日(木) 修了式
- 29日(火) 退任式 ※15:10～

※3日(木)に予定していた学級懇談会は、コロナ感染拡大のため中止となりました。今年度、なかなか開催できませんでした。申し訳ありません。

